

新約緒論 シラバス

1. クラスの目標

- A) 新約聖書の内容や時代背景等について学び、新約聖書について基礎的な理解を得る。
- B) 各書の著者、執筆年代、梗概（アウトライン）、執筆事情、背景などの緒論を理解し、聖書解釈や聖書積義の基礎的な備えをする。
- C) 父・子・聖霊の三位一体の神様との関係がさらに深められること。

2. 授業の進め方

テキストを中心に新約聖書の緒論について学ぶ。この授業では深い積義は行わない。授業中は受講者からのコメントや質問に基づくディスカッションを通して理解が深められることを願っている。

3. テキスト・参考文献

- A) メリル・C・テニイ『新約聖書概観』
- B) Daniel B. Wallace, “*Introduction, Argument, and Outline*” <http://www.bible.org>
- C) エヴァレット・F・ハリソン『新約聖書緒論』
- D) “*The Bible Knowledge Commentary: New Testament*”
- E) 新聖書注解
- F) その他

4. クラスの課題

- A) 毎回のクラスに備えて、受講者はテニイの『新約聖書概観』と新約聖書の当該箇所を熟読する。
- B) レポートとしてテキストの要約とコメントを提出する（A 4、3枚以内）。

5. 評価

- A) レポートはAからFの6段階に+と-を付加して評価する。
- B) クラスの評価の内訳はレポート（40%）、試験（40%）、ディスカッション（10%）、聖書通読（10%）である。